

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社が統合され、会社の理念やビジョンが変わり、またシステム導入によって職員がまだ慣れていないため、未だ惑うことが多い。同じ理念、ビジョンにスタッフが向けるよう努力が必要。	会社の理念・ビジョンを共有でき、同じ目標に向かい協力していく。また慣れないシステムに慣れていく事	職員の教育と月1回の施設会議を行い、施設目標の設定をし、チームとして行動できるように皆に周知する。また会社版インスタグラムを多く活用し、全社に発信していく。	3ヶ月
2	12	人事考課制度が導入されるも、理念やビジョンを基本に評価されるのだが未だ古い考えに縛られ、自主、自立に基づいた考えが上手く浸透ができていない。他責の部分が多く見受けられる	自ら考え、行動を起こしそれがチームに浸透し仲間とうまくやれることで自然と評価につなげることが出来る	会社から発信される動画や社内で行われている会議の閲覧をし、現在進行形の会社内の動きをいち早く知ることですら行動を考えてもらう。	3ヶ月
3	55	建物も色んなところで老朽化や補修が必要など出てきている。早急な対応が必要。代替え土地に新しく新築するか、改修工事をしなくてはならない。	新しくなった施設で動きやすく、過ごしやすい環境の施設で生活出来る	新施設の検討を十分に行い、新施設に向けての準備を行う	24ヶ月
4	27	新しく導入したlineworksが未だ上手く使いこなせないスタッフがいる。申し送りの内容や報告が不十分な状態。	lineworksを使いこなせ、きちんと申し送りや出来事の報告が出来、スタッフ皆が周知できる	システムに詳しいスタッフを派遣してもらうなどし、スタッフの出来ない部分を解決でき、またいつでも相談できる体制にする。	3ヶ月
5	49	コロナの影響もあり、外出には家族含め奥手になっている	コロナ対策がしっかりと成され、衛生環境が整った施設になり家族が安心して訪問できる環境になる。	現在の施設でも徹底した衛生環境を整え、またスタッフに対しては徹底的な感染症対策の研修を研修動画などを利用し、教育を行っていく	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。